

えがおを、ずっと。えがおに、ずっと。



# 第91期事業報告書

2020年4月1日から2021年3月31日まで

## 川本産業株式会社

証券コード 3604



### 会社概要

#### ■会社概要 (2021年3月31日現在)

社名 川本産業株式会社  
設立 昭和6年1月  
資本金 883,000,000円  
従業員数 234名(単体、出向・パート・アルバイト除く)

#### ■役員 (2021年6月22日現在)

※代表取締役社長 福井 誠  
※取締役 小澤 徹也  
※取締役 中村 英己  
※取締役 吉田 康晃  
※取締役 河野 寿序  
取締役 監査等委員 福田 健太郎  
取締役 監査等委員(社外) 親 泊 明帆  
取締役 監査等委員(社外) 小 寺 美 帆

※印の取締役は、執行役員を兼務しております。

#### ■執行役員 (2021年6月22日現在)

上席執行役員 東 島 正之  
上席執行役員 濱 口 武  
執行役員 花 村 亮哉  
執行役員 山 田 真哉  
執行役員 内 海 博明  
執行役員 藤 本 和精  
執行役員 吉 村 真 信

#### ■株主メモ (2021年3月31日現在)

事業年度 毎年4月1日～翌年3月31日  
定時株主総会 毎年6月下旬  
単元株式数 100株  
株主名簿管理人 東京都中央区八重洲一丁目2番1号  
みずほ信託銀行株式会社  
上場取引所 株式会社東京証券取引所 市場第二部  
証券コード 3604

#### ■株式の状況 (2021年3月31日現在)

発行可能株式総数……………16,000,000株  
発行済株式の総数……………6,000,000株  
株主数……………5,208名

#### ■大株主 (2021年3月31日現在)

株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
エア・ウォーター株式会社	2,903	50.10
株式会社TK	269	4.65
川本 武	260	4.49
株式会社りそな銀行	42	0.73
川本 洋之助	41	0.71
佐々木 愛子	36	0.62
小津産業株式会社	33	0.58
川本 稔	28	0.48
株式会社大木	26	0.45
若原 恭子	20	0.35

※1. 持株比率は自己株式(204,480株)を控除して計算しております。  
※2. 持株数は千株未満を切り捨てて表示しております。

### ■事業所

本 社 大阪府大阪市中央区谷町2-6-4 谷町ビル  
東京支社 東京都中央区新川1-24-1 DAIHO ANNEX 8階  
仙台出張所 宮城県大崎市古川十日町3-19  
名古屋営業所 愛知県名古屋市中区千代田5-5-15  
広島営業所 広島県広島市中区基町6-78 リーガロイヤルホテル9階  
福岡営業所 福岡県福岡市博多区綱場町8-23 朝日生命福岡昭和通ビル2階  
大阪工場 大阪府泉北郡忠岡町忠岡東3-14-20

子 会 社 浙江川本衛生材料有限公司 中国浙江省  
ニシキ株式会社 福岡県福岡市博多区綱場町8-23 朝日生命福岡昭和通ビル2階  
株式会社サカキ & Eワイズ 三重県松阪市上川町3639-21

## 川本産業株式会社

〒540-0012 大阪府大阪市中央区谷町2-6-4 谷町ビル TEL.06-6943-8951



この報告書は、環境に配慮し、  
植物油インクを使用しています。

株主の皆さまには、平素より格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。新型コロナウイルス感染症という世界的な危機に際し、医療従事者をはじめとする感染拡大の防止にご尽力くださっている方々に、深く感謝申し上げます。

第91期決算のご報告に際しまして、ご挨拶申し上げます。当連結会計年度における経済環境は、世界的に拡大している新型コロナウイルス感染症の影響により、経済活動が制限され、企業収益や個人消費が急速に減速いたしました。2020年4月に緊急事態宣言が発令され、2021年4月には3回目の緊急事態宣言が発令されています。このような状況の下、当社は医療機関・介護施設、商業施設、一般家庭の皆さまに、様々な製品を通じて「健康」「安心」「安全」をお届けすることを経営理念として、事業活動をして参りました。

当社は、1914年、大阪にて川本新之助が包帯材料を製造販売する個人商店として創業しました。当時は、第一次世界大戦や関東大震災が起こり、国民へ十分な衛生材料が行き渡らない現状を受け、「社会の保健衛生を向上したい」という思いが創業者の川本新之助にありました。今年で創業107年を迎えますが、「健康」「安心」「安全」をお届けするという経営理念には、創業者の「社会の保健衛生の向上」という思いが引き継がれています。最近では、ガーゼや包帯が不足する事態はありませんが、新型コロナウイルス感染症の拡大により、マスクや消毒液、防護服等の感染管理製品が不足したことで、改めて「社会の保健衛生の向上」という理念を考えさせられる年となりました。

当連結会計年度の業績につきましては、新型コロナウイルス感染症の拡大により、感染管理製品の売上が大きく増加した事、また、ニシキ株式会社および株式会社サカキL&Eワイズを連結したことで、対前期で売上は23.0%の増加、経常利益は357.9%の増加となりました。

次年度は、自社製品の売上高の拡大及び利益率の改善に取り組んでまいります。具体的には、工場稼働率を上げるための製造工程の自動化や、外注している製品の内製化、医療機器等の製造や滅菌、保管の受託拡大を実施してまいります。また今期と同様に、経費削減は継続し、医療や介護、育児用品などの周辺事業のM&Aも実施していきたいと考えております。品質保証体制につきましては、継続して効率的で高品質な生産体制を確立するための積極的な投資を図るとともに、品質保証体制の着実な運用を通じてお客さまの信頼に応える品質確保に努めてまいります。

最後に、6月22日開催の株主総会にて経営体制を一新致しました。皆さまの生き生きとした暮らしを支える「健康」「安心」「安全」を提供していくという経営理念を遂行するべく、経営陣および従業員一同、企業価値の向上に努めてまいります。

株主の皆さまにおかれましては、変わらぬご支援を賜りますようお願い申し上げます。



代表取締役社長執行役員

福井 誠

## <経営体制>

地位	氏名	担当および重要な兼職の状況
代表取締役社長執行役員	福井 誠	営業統括 ニシキ株式会社取締役 株式会社サカキL & Eワイズ取締役
取締役執行役員	小澤 徹也	購買物流・品質保証統括 兼 購買物流本部部長 浙江川本衛生材料有限公司董事長
取締役執行役員	中村 英己	生産・マーケティング統括
取締役執行役員	吉田 康晃	経営企画・管理統括 兼 経営企画室室長 浙江川本衛生材料有限公司董事 ニシキ株式会社取締役 株式会社サカキL & Eワイズ取締役
取締役執行役員	河野 寿序	ニシキ株式会社代表取締役社長
取締役(監査等委員)	福田 健太郎	エア・ウォーター株式会社顧問 カイゲンファーマ株式会社相談役 公益財団法人浅香山病院評議員 日本リハビリテーション教育株式会社代表取締役
社外取締役(監査等委員)	親泊 伸明	日本経営ウィル税理士法人顧問 社会保険労務士法人日本経営代表社員 行政書士法人日本経営代表社員 税理士親泊伸明事務所代表
社外取締役(監査等委員)	小寺 美帆	弁護士法人大江橋法律事務所パートナー

## 当期の経営成績の概況

当連結会計年度の業績につきましては、売上高は30,872百万円(前年同期比23.0%増)、営業利益は1,305百万円(同462.4%増)、経常利益は1,368百万円(同357.9%増)、親会社株主に帰属する当期純利益は1,370百万円(同438.5%増)となりました。

メディカル事業においては、新型コロナウイルスの感染拡大を受けて、感染予防関連製品の販売や、その他高付加価値製品の販売拡充および製造受託の推進に努めました。売上面では、感染予防関連製品の販売について、新型コロナウイルス感染症拡大に伴う特需があり、計画以上に推移いたしました。口腔ケア製品及び手術関連製品については医療機関における外来・手術件数の減少などの影響により、計画未達となりました。結果、売上高は9,878百万円(前年同期比23.9%増)となりました。利益面では、売上増加に伴う物流経費の増加などはありませんでしたが、出張の制限やWEBによる商談の増加、在宅勤務の推奨に伴い販管費が減少したこともあり経常利益は847百万円(前年同期比289.5%増)となりました。

## 業績の概況

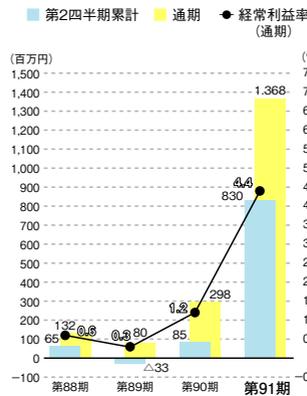
コンシューマ事業においては、感染管理製品・育児用品・口腔ケア製品・各種衛生材料及び医療用品等を、大手量販店、ドラッグストアや通信販売事業者など幅広い顧客に対し積極的に販売いたしました。特に重点顧客に対する感染管理製品の販売が好調に推移した結果、売上高は20,993百万円(前年同期比22.6%増)となりました。一方、利益面では経常利益は999百万円(同86.4%増)となりました。

期末配当につきましては、2020年11月10日付「2021年3月期の通期連結業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ」にて公表しましたとおり、12円といたしました。何卒ご理解いただきますようお願いいたします。

### 売上高



### 経常利益/経常利益率



### 総資産/純資産/自己資本比率



注) 当社は、第88期下期より連結財務諸表を作成しているため、第88期第2四半期までは単体での記載としております。

### 連結貸借対照表

(単位:千円)

	当 期 (2020年4月1日~2021年3月31日)	前 期 (2019年4月1日~2020年3月31日)
流動資産	13,482,046	12,296,878
固定資産	3,627,433	3,310,099
有形固定資産	1,647,068	1,649,370
無形固定資産	512,876	536,931
投資その他の資産	1,467,487	1,123,797
<b>資産合計</b>	<b>17,109,479</b>	<b>15,606,977</b>
流動負債	7,935,629	7,470,119
固定負債	3,810,213	4,176,464
<b>負債合計</b>	<b>11,745,843</b>	<b>11,646,583</b>
株主資本	4,875,625	3,539,856
その他の包括利益累計額合計	438,008	378,964
非支配株主持分	50,002	41,572
<b>純資産合計</b>	<b>5,363,636</b>	<b>3,960,393</b>
<b>負債純資産合計</b>	<b>17,109,479</b>	<b>15,606,977</b>

### 連結損益計算書

(単位:千円)

	当 期 (2020年4月1日~2021年3月31日)	前 期 (2019年4月1日~2020年3月31日)
売上高	30,872,223	25,091,859
売上原価	24,975,210	20,795,283
売上総利益	5,897,013	4,296,575
販売費及び一般管理費	4,591,042	4,064,379
営業利益	1,305,971	232,196
営業外収益	120,488	105,688
営業外費用	57,860	39,018
経常利益	1,368,599	298,866
特別利益	1,100	7,128
特別損失	3,652	3,484
税金等調整前当期純利益	1,366,046	302,511
法人税、住民税及び事業税	295,635	36,830
法人税等調整額	△ 308,610	12,806
当期純利益	1,379,021	252,874
親会社株主に帰属する当期純利益	1,370,591	254,509

### 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	当 期 (2020年4月1日~2021年3月31日)	前 期 (2019年4月1日~2020年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー	977,774	△ 624,226
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 141,751	△ 250,183
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 680,653	1,301,947
現金及び現金同等物に係る換算差額	8,966	△ 5,490
現金及び現金同等物の増減額	164,306	422,046
現金及び現金同等物の期首残高	1,195,615	773,569
現金及び現金同等物の期末残高	1,359,921	1,195,615

## 抗菌耳せん emute(エミュート) 2020年11月 発売

新製品

「静かにゆっくり眠りたい」・「テレワークやオフィスで集中したい」そんなニーズにお応えする抗菌耳栓を発売いたしました。  
一般的にフォームタイプの耳栓は、手で耳栓を揉んで細くし耳穴に挿入します。この時、手に付着したたくさんの細菌が耳栓に再付着することになります。  
「抗菌耳せん emute(エミュート)」は、抗菌処理を施すことで、耳栓に付着した細菌の増殖を抑えます。また、耳に優しい快適設計を採用し、長時間でも快適にご使用いただけます。



## アイシールド セット 2020年12月 発売

新製品

血液や体液等からの飛沫感染を防ぐ「アイシールド」に、カラーフレーム(5本/袋)とクリアレンズ(30枚/袋)を1箱にセットした、導入に最適な入数の「アイシールド セット」を製品ラインアップに追加いたしました。

セット内容	カラーフレーム 5本(5色)/袋	クリアレンズ30枚/袋
	●人や用途で使い分け可能な5色展開	●クリアな視界を維持する防曇加工 ●使用直前まで指紋の付着を防ぐ両面保護フィルム付

## ステアジェル 2021年3月 発売

リニューアル

手指消毒剤「ステア®ジェル」の一般市場向けパッケージを大幅にリニューアルいたしました。  
ボトルをカラーボトルから透明ボトルへ変更。アルコール度数や“手指消毒剤”であることを大きく表示いたしました。  
また、香りのイメージや“生活の木”のアロマオイルを使用していることをわかりやすく表示いたしました。

## ●製品パッケージ・製品名



## 「日本老年歯科医学会 第31回学術大会」にWEB出展いたしました

会期 2020年11月7日(土)～8日(日)

会場 WEB開催



## 働き方改革における当社の取組み

新型コロナウイルスの感染拡大を契機として様変わりした私たちの生活同様に、働き方にも変革や柔軟性が求められています。

川本産業では、コロナ禍をはじめ様々な災害や危機などのリスクに対応すべく、引き続き「どこでも働ける」働き方を推進しております。

## 今後の取組み

- ①場所を選ばない働き方
  - 在宅勤務の推進とITインフラ・規程の整備
  - WEB会議・WEB商談の積極活用
- ②時間と資源の削減
  - 社内申請書類のペーパーレス化の推進
  - 紙資料のペーパーレス化
  - 社内会議のための出張を原則禁止



このほか、柔軟な働き方に対応するため、社内ルールを積極的に見直し、従業員の士気向上に努めております。

これまでの慣例をひとつひとつ見直し、時代の変化に対応できるよう努めてまいります。